電子国土Web.NEXTによる グリッド表示について



「電子国土Web.NEXT」の地図上で右クリックすると グリッド表示関係の機能が表示されます。

※小縮尺図では機能が表示されません。 地図を拡大してから右クリックしてください。

※詳細は以下のとおりです。

- ・UTMポイント: 100万レベル(ZL8)以上で表示
- ・UTMグリッド:100万~20万レベル(ZL10以上12以下)では10キロメッシュ、 20万~2500レベル(ZL13以上)では1キロメッシュを表示
- ・経緯度グリッド:20万レベルで追加(ZL12以上で1分追加、 13以上で30秒追加、14以上で15秒追加)



(30秒グリッドの表示例)

UTMグリッドの表示



(1kmグリッド表示例)

・グリッド名は左下の座標値をもとに表示

・地図の縮尺に応じて1kmグリッドまたは10kmグリッドを表示

先頭のアルファベット1文字

緯度方向(南北方向)を8度ごとに区切り、アルファベット1文 字を割り当てたもの。例えば北緯24~32度はR、32~40度はS となっている。

アルファベット2文字

100km四方のエリアを一定の表記法によりアルファベット 2文字で表示したもの。(UTM100km平方地域コード)

経度方向(東西方向)のUTM座標値 417000(m)を、417と表記

緯度方向(南北方向)のUTM座標値 3995000(m)を、3995と表記

UTMポイントの表示



・先頭のアルファベットは上記と同様





・自動的に該当位置の地図とUTMポイントが 表示されます。